

国際力動的心理療法学会 第 21 回年次大会参加申込書

ふりがな			歳	男・女	() 会員
氏名					() 非会員
連絡先	〒 TEL(&FAX) E-mail				
所属先	名称				
	所属・職種				
	所在地	〒 TEL(&FAX)			

◆スタートアップセミナー、特別セミナー、訓練プログラム（各プログラムそれぞれご記入下さい。）

1日目のスタートアップセミナー、特別セミナー、2日目の訓練プログラムには定員がございます。参加をご希望されるプログラムの欄に、第3希望まで、①～③とご記入ください。ご参加いただけるプログラムは、受付締め切り後にメールにて（ご希望の場合は郵送にて）ご連絡いたします。

[1日目：11月6日（金）]

●スタートアップセミナー 15：50－17：50

	スタートアップセミナー「力動的アプローチへの第一歩」	参加希望 プログラム
1	ひきこもりの病理—力動的視点から— 池上 研	
2	精神科リエゾンチームの効果的な展開 野末 聖香・金子 亜矢子・佐藤 寧子	
3	精神力動的理解とアプローチ—看護職の立場から— 岡谷 恵子・松枝 美智子・川田 陽子・宇佐美 しおり	
4	初心者のための力動的集団精神療法トレーニング 能 幸夫・中村 有希・平田 真一	

5	力動的面接法の基礎技術：空間作り－治療的介入－アセスメント 小谷 英文・髭 香代子	
---	--	--

[1日目：11月6日（金）]

●特別セミナー（Special Night Seminar） 18：00－20：00

	特別セミナー（Special Night Seminar）	参加希望 プログラム
1	「精神看護 CNS 事例検討セミナー」（日本 CNS 協議会精神看護分野との共催） 栗原 順子・馬場 華奈己	
2	「PTSD のための心理療法の基本的な技術」 ラルフ・モーラ	
3	「青年期の心理療法」 中村 有希・ICU チーム：高田 毅、栗田 七重	

*特別セミナー2は日英通訳付きで開催されます。

[2日目：11月7日（土）]

●訓練プログラム 9：00－15：00

	訓練プログラム Training Program	参加希望 プログラム
1	「抑うつと無力感：戦術と技術」 ラルフ・モーラ	
2	「心理力動的外来集団精神療法：PTSD とうつ力動からの解放」 橋本 和典・髭 香代子	
3	「『僕の古い友達、暗闇君、こんにちは』－青年のうつに取り組む」 セス・アロンソン	
4	「対人援助職のための応答構成入門」 能 幸夫	
5	「プレ・セラピィ技法：SMG と SET」 SMG：花井 俊紀・橋本 麻耶 SET：中村 有希・荻本 快	
6	「力動的な精神看護介入技法、-セルフケアの促進のための力動的看護面接-」 岩切 真砂子・寺岡 征太郎・宇佐美 しおり	
7	「組織開発の力動と介入法」 小谷 英文	

*訓練プログラム1、3は日英通訳付きで開催されます。

◆研究発表

研究発表を希望される方は、以下の表のうち、希望する箇所に○印をお付けください。

研究発表をご希望される方には発表要旨要綱を郵送またはメールでお送り致します。9月11日(金)までに発表要旨をお送り頂き、査読を行った上で、9月18日(金)までに発表の可否をお伝えします。

[2日目：11月7日(土) 15:15-16:45]

	研究発表	希望箇所に○
1	精神看護領域 座長：青本 さとみ／藤井 美香	
2	病院臨床領域 座長：平田 真一／嶋田 一樹	
3	アウトリーチ力動支援領域 座長：和田 冬樹／宇治 雅代	
4	学校・発達臨床領域 座長：大橋 良枝／足立 智昭	
5	学生相談領域 座長：石川 与志也／設楽 友崇	
6	クリニック・開業臨床領域 座長：石川 淳子／花井 俊紀	
7	リサーチ 座長：植松 晃子／平野 幹雄	

◆懇親会[2日目：11月7日(土) 19:00-21:00]

懇親会への参加の有無について、以下の「参加する」「参加しない」のいずれかに○印をお付け下さい。

参加する／参加しない

◆事例検討

事例発表を希望される方は、以下の表のうち、希望する箇所に○印をお付けください。

事例発表をご希望される方には発表要旨要綱を郵送またはメールでお送り致します。9月11日(金)までに発表要旨をお送り頂き、査読を行った上で、9月18日(金)までに発表の可否をお伝えします。

[3日目：11月8日(日) 10:30-12:00]

	事例検討	希望箇所に○
1	「困難事例領域」 スーパーバイザー：橋本 和典	
2	「子どもの虐待、PTSDの事例から」 スーパーバイザー：ラルフ・モーラ	
3	「思春期・青年期の事例から」 スーパーバイザー：セス・アロンソン	
4	「リエゾン精神医学・看護領域」 スーパーバイザー：河野 伸子、江崎 百美子、宇佐美 しおり	

注：事例検討2、3は、発表要旨の提出は英語での作成となります。英語での発表要旨作成に関してご心配な点がある場合には、大会事務局までご相談ください。なお、当日の発表に関しては、通訳が配置されますので日本語での発表も可能です。

◆郵送によるご連絡を希望される方

今後、学会からのご連絡はメールにてさせていただきます。メールによるご連絡に不都合のある方は、以下の「希望する」に○印をお付けください。郵送にてご連絡致します。

希望する／希望しない

◆宿泊について

大会期間中、11月6日（金）、7日（土）の宿泊施設を旅行会社を通じて確保しています。
ホテルの予約をご希望の方は、宿泊施設と料金について、学会ホームページの「大会参加申込・宿泊について」（<http://www.iadp.info/21stannual/information/>）をご確認の上、第1希望から第3希望までをご記入ください。

- ・申込は先着順とさせていただきますので、ご希望に沿えないこともありますことをあらかじめご了承ください。
- ・ご記入いただいた第3希望までの予約がすでに埋まっている場合は、同等のホテルの予約とさせていただきます。
- ・申込受理のお知らせの際に、結果をお伝えします。

	希望するホテル名／部屋タイプ／禁煙室・喫煙室
第1希望	
第2希望	
第3希望	

*東横 INN 新市街は、すべて禁煙室となっております。

*ルートイン熊本駅前は、禁煙・喫煙室のご希望は受付ますが、ご希望に沿えないこともありますことをあらかじめご了承ください。

国際力動的心理療学会第21回年次大会事務局
熊本大学大学院生命科学研究部精神看護学
〒862-0976 熊本県熊本市中央区九品寺4-24-1
Tel&Fax : 096-373-5511
E-mail : miyas@kumamoto-u.ac.jp